

# I 調査結果の概要

# 1 全国の主要都市の並列販売店舗における生鮮野菜の販売区分（国産有機栽培品、国産特別栽培品及び輸入品）別の価格・販売動向

## (1) 品目別販売区分別の並列販売店舗数割合

ア 国産標準品と国産有機栽培品の並列販売店舗について、並列販売店舗数割合<sup>(注)</sup>が大きい上位4品目をみると、にんじんが34.1%と最も取扱いが多く、次いでたまねぎ(33.2%)、こまつな(30.1%)、ほうれんそう(29.6%)の順となっている。

イ 国産標準品と国産特別栽培品の並列販売店舗数割合が大きい上位4品目をみると、しょうがが15.4%と最も取扱いが多く、次いでたまねぎ(14.7%)、ミニトマト(11.8%)、にんじん(10.7%)の順となっている。

ウ 国産標準品と輸入品の並列販売店舗数割合が大きい上位4品目をみると、にんにくが41.5%と最も取扱いが多く、次いでかぼちゃ(18.7%)、ブロッコリー(11.2%)、しょうが(2.7%)の順となっている。

注：並列販売店舗数割合は、年間延べ調査票回収数(1,164店舗)に対する各品目の販売区分別の年間延べ並列販売店舗数の割合である。

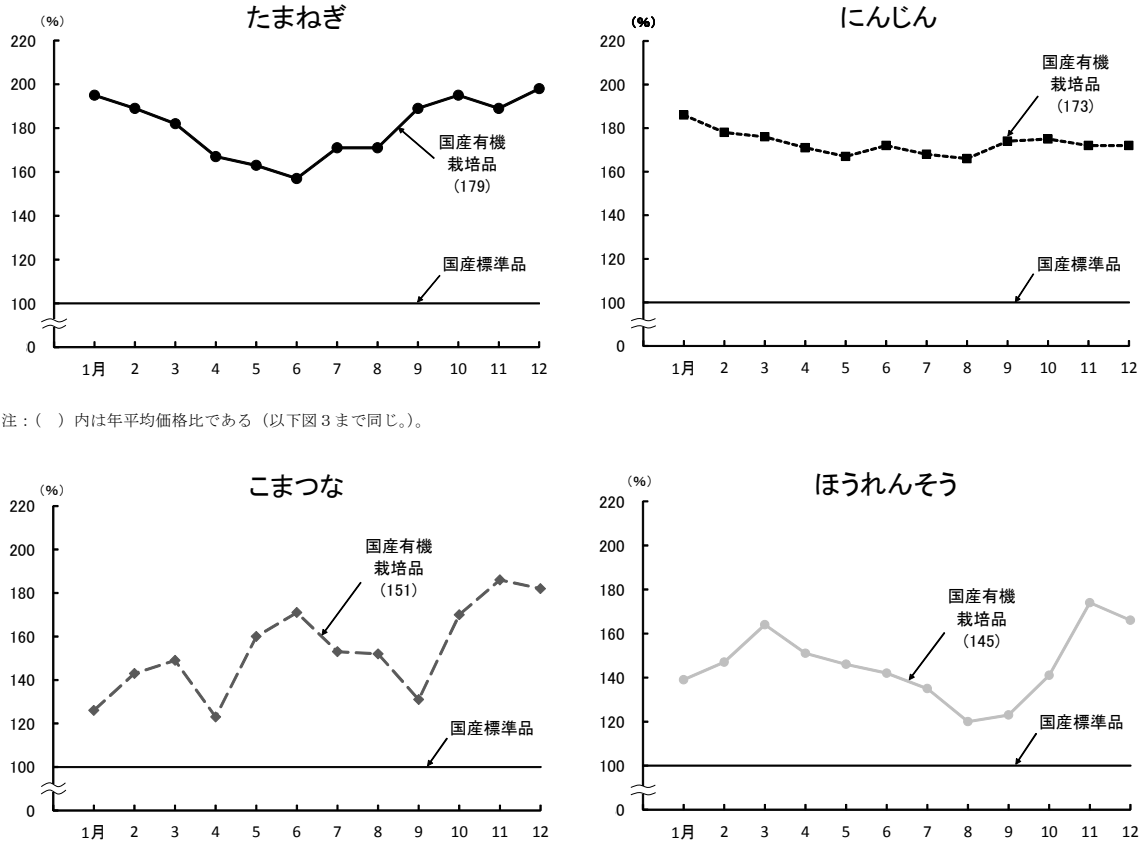
表1 品目別販売区分別の並列販売店舗数割合(平成27年)

品目	並列販売店舗数割合		
	国産有機栽培品	国産特別栽培品	輸入品
	%	%	%
だいこん	13.7	1.8	…
にんじん	34.1	10.7	0.3
ごぼう	17.7	4.5	-
はくさい	…	1.3	…
みずな	25.8	2.7	…
こまつな	30.1	2.9	…
キャベツ	8.2	1.5	…
ほうれんそう	29.6	2.3	…
ねぎ	5.8	2.2	0.1
ブロッコリー	…	…	11.2
レタス	…	4.2	…
きゅうり	3.4	4.2	…
かぼちゃ	…	2.7	18.7
なす	1.7	1.2	…
トマト	9.2	9.1	…
ミニトマト	15.7	11.8	0.5
ピーマン	17.3	8.3	…
ばれいしょ	29.5	9.4	…
さといも	…	4.1	0.1
たまねぎ	33.2	14.7	2.6
にんにく	…	10.5	41.5
しょうが	…	15.4	2.7
生しいたけ	…	…	0.7

(2) 並列販売店舗における国産標準品に対する販売区分別品目別の価格比

ア 国産標準品に対する国産有機栽培品について、並列販売店舗数割合が大きい上位4品目の価格比(年平均)をみると、月別の価格の騰落はあるものの、たまねぎが179%と最も大きく、次いでにんじん(173%)、こまつな(151%)、ほうれんそう(145%)の順となっている。

図1 国産標準品に対する国産有機栽培品の価格比(平成27年)



注：( )内は年平均価格比である(以下図3まで同じ)。

表2 全国の主要都市の並列販売店舗における国産標準品と国産有機栽培品の価格比

区分	たまねぎ			にんじん			こまつな			ほうれんそう		
	国産標準品	国産有機栽培品	比率	国産標準品	国産有機栽培品	比率	国産標準品	国産有機栽培品	比率	国産標準品	国産有機栽培品	比率
平成27年	300	536	179	342	591	173	771	1,167	151	937	1,362	145
平成27年1月	269	525	195	301	558	186	956	1,208	126	937	1,305	139
2	270	509	189	288	514	178	786	1,128	143	864	1,271	147
3	290	529	182	291	511	176	766	1,142	149	768	1,256	164
4	290	483	167	363	621	171	879	1,082	123	909	1,370	151
5	320	522	163	396	661	167	749	1,196	160	977	1,427	146
6	338	529	157	382	658	172	680	1,163	171	933	1,321	142
7	351	599	171	375	630	168	780	1,191	153	1,032	1,391	135
8	361	619	171	381	634	166	763	1,161	152	1,195	1,430	120
9	319	603	189	368	642	174	929	1,216	131	1,229	1,508	123
10	264	513	195	324	569	175	727	1,234	170	986	1,389	141
11	272	513	189	332	571	172	611	1,136	186	773	1,346	174
12	254	503	198	323	556	172	657	1,196	182	837	1,389	166

注：1 比率については、原数の値により算出しているため、表上の数値で計算した値と一致しない場合がある(以下同じ)。

2 国産標準品の価格については、販売区分(国産有機栽培品、国産特別栽培品及び輸入品)別に集計対象店舗が異なるため、同一品目でも、価格が異なる場合がある(以下同じ)。

イ 国産標準品に対する国産特別栽培品について、並列販売店舗数割合が大きい上位4品目の価格比(年平均)をみると、月別の価格の騰落はあるものの、たまねぎが137%と最も大きく、次いでにんじん(136%)、しょうが(128%)、ミニトマト(121%)の順となっている。

図2 国産標準品に対する国産特別栽培品の価格比(平成27年)

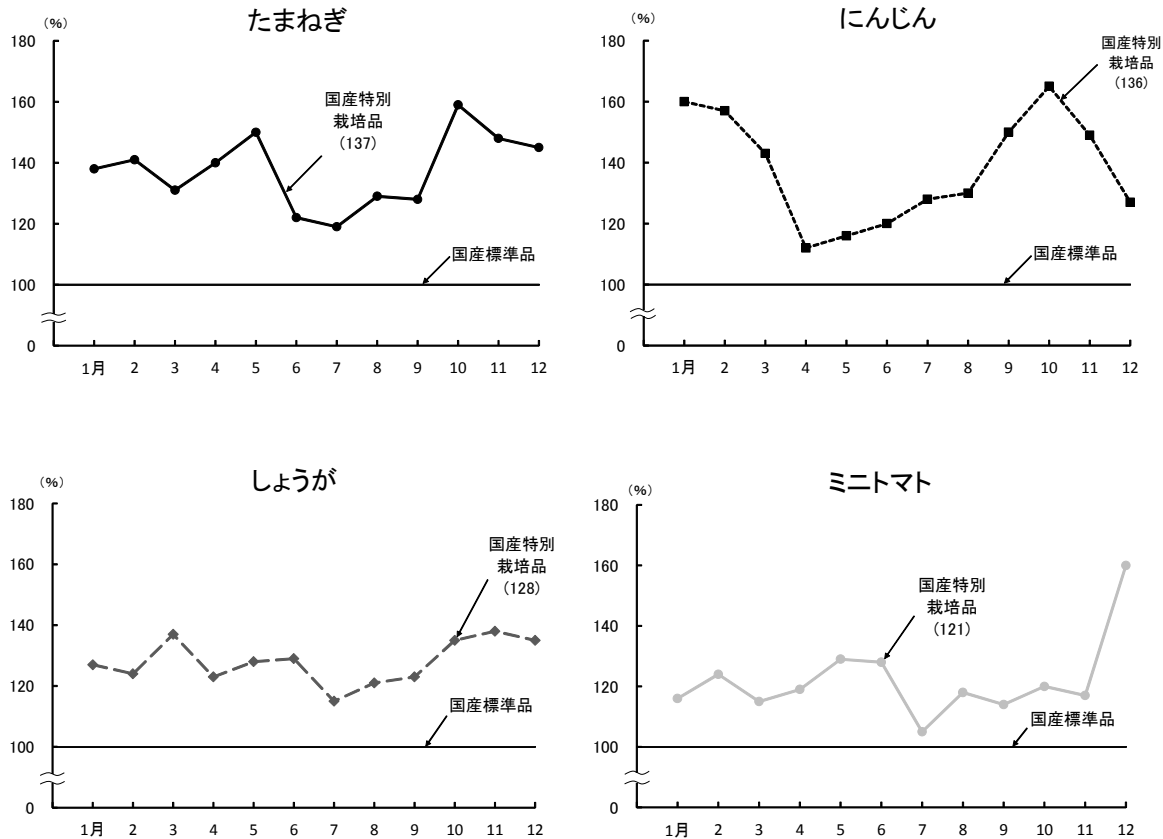


表3 全国の主要都市の並列販売店舗における国産標準品と国産特別栽培品の価格比

区分	たまねぎ			にんじん			しょうが			ミニトマト		
	国産標準品	国産特別栽培品	比率	国産標準品	国産特別栽培品	比率	国産標準品	国産特別栽培品	比率	国産標準品	国産特別栽培品	比率
平成27年	円/kg 239	円/kg 326	% 137	円/kg 283	円/kg 383	% 136	円/kg 1,232	円/kg 1,574	% 128	円/kg 1,329	円/kg 1,603	% 121
平成27年1月	190	261	138	217	346	160	956	1,217	127	1,153	1,335	116
2	220	309	141	203	319	157	1,141	1,411	124	1,116	1,381	124
3	218	285	131	232	333	143	1,099	1,502	137	1,350	1,552	115
4	241	337	140	283	316	112	1,230	1,518	123	1,381	1,650	119
5	221	333	150	383	446	116	1,239	1,582	128	1,392	1,794	129
6	287	351	122	357	429	120	1,224	1,574	129	1,232	1,574	128
7	316	376	119	311	397	128	1,344	1,548	115	1,460	1,538	105
8	313	404	129	332	432	130	1,322	1,597	121	1,419	1,669	118
9	254	326	128	294	441	150	1,315	1,619	123	1,492	1,699	114
10	209	333	159	304	501	165	1,309	1,772	135	1,586	1,905	120
11	210	311	148	264	392	149	1,271	1,754	138	1,508	1,765	117
12	225	325	145	308	392	127	1,289	1,742	135	1,075	1,724	160

ウ 国産標準品に対する輸入品について、並列販売店舗数割合が大きい上位4品目の価格比（年平均）をみると、月別の価格の騰落はあるものの、にんにくが24%と最も小さく、次いでしょうが（49%）、かぼちゃ（54%）、ブロッコリー（71%）の順となっている。

図3 国産標準品に対する輸入品の価格比（平成27年）

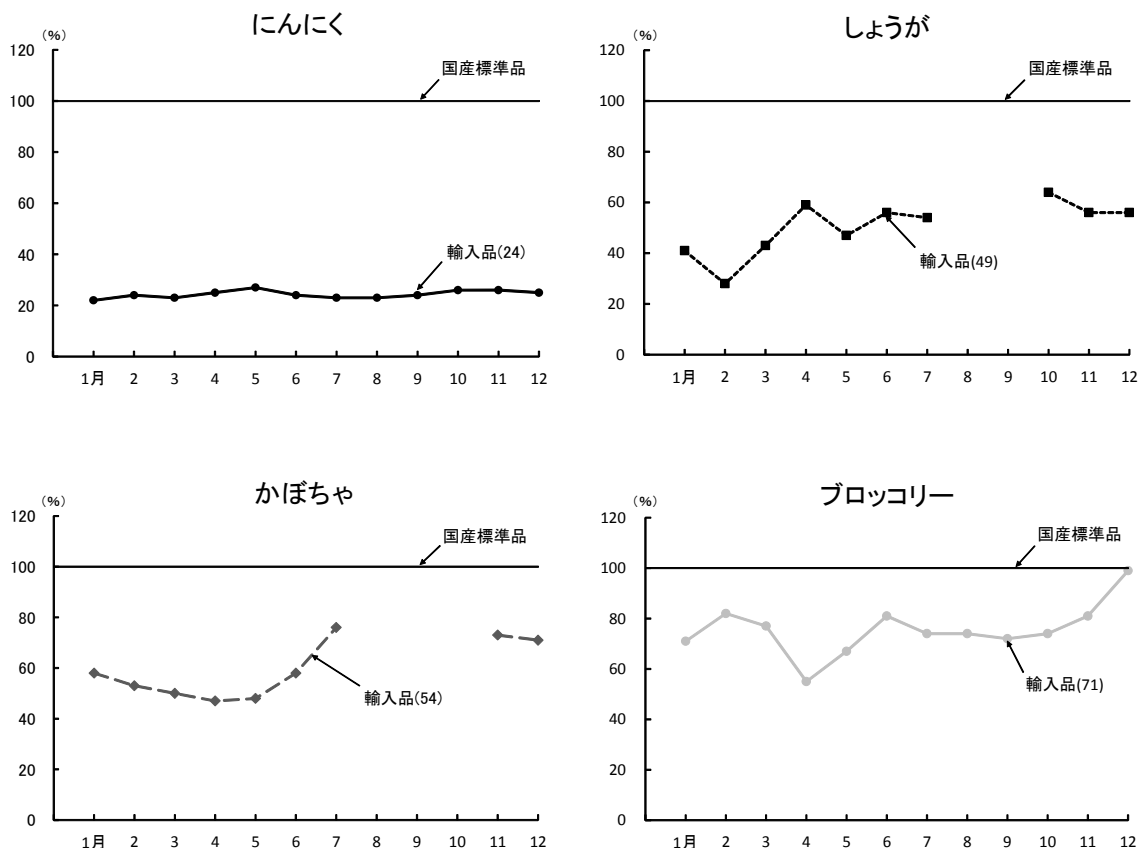


表4 全国の主要都市の並列販売店舗における国産標準品と輸入品の価格比

区分	にんにく			しょうが			かぼちゃ			ブロッコリー		
	国産標準品	輸入品	比率	国産標準品	輸入品	比率	国産標準品	輸入品	比率	国産標準品	輸入品	比率
平成27年	円/kg 3,668	円/kg 894	% 24	円/kg 1,301	円/kg 641	% 49	円/kg 716	円/kg 384	% 54	円/kg 881	円/kg 625	% 71
平成27年1月	3,516	788	22	1,399	577	41	757	437	58	811	576	71
2	3,236	782	24	1,106	313	28	687	366	53	833	684	82
3	3,590	817	23	1,347	573	43	765	385	50	755	578	77
4	3,274	827	25	1,203	710	59	751	356	47	985	543	55
5	3,186	863	27	1,174	555	47	786	373	48	903	602	67
6	3,695	882	24	1,053	587	56	674	392	58	858	693	81
7	4,135	942	23	1,505	815	54	542	411	76	805	596	74
8	3,900	914	23	...	...	nc	...	...	nc	912	671	74
9	4,188	1,003	24	...	...	nc	...	...	nc	1,000	716	72
10	3,721	968	26	1,483	950	64	...	...	nc	940	699	74
11	3,735	962	26	1,535	860	56	541	394	73	763	618	81
12	3,867	958	25	1,535	860	56	562	397	71	491	486	99

## 2 全国の主要都市における生鮮野菜の販売区分（国産有機栽培品、国産特別栽培品及び輸入品）別の価格・販売動向

### (1) 品目別販売区分別の販売店舗数割合

ア 国産有機栽培品が販売されている店舗について、販売店舗数割合<sup>(注)</sup>が大きい上位4品目をみると、たまねぎが36.5%と最も取扱いが多く、次いでにんじん(35.0%)、こまつな(30.6%)、ばれいしょ(30.2%)の順となっている。

イ 国産特別栽培品の販売店舗数割合が大きい上位4品目をみると、しょうがが20.3%と最も取扱いが多く、次いでたまねぎ(19.0%)、ミニトマト(13.1%)、にんにく(12.5%)の順となっている。

ウ 輸入品の販売店舗数割合が大きい上位4品目をみると、にんにくが42.8%と最も取扱いが多く、次いでかぼちゃ(30.2%)、ブロッコリー(12.8%)、しょうが(2.7%)の順となっている。

注：販売店舗数割合は、年間延べ調査票回収数(1,164店舗)に対する各品目の販売区分別の年間延べ販売店舗数の割合である。

表5 品目別販売区分別の販売店舗数割合（平成27年）

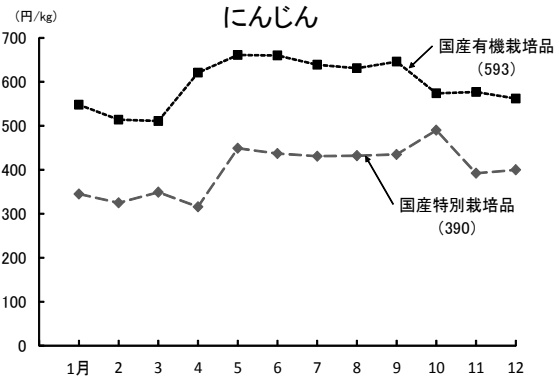
品目	販売店舗数割合		
	国産有機栽培品	国産特別栽培品	輸入品
	%	%	%
だいこん	13.7	2.1	…
にんじん	35.0	12.4	0.3
ごぼう	18.6	5.2	-
はくさい	…	1.4	…
みずな	26.5	3.4	…
こまつな	30.6	4.1	…
キャベツ	8.2	1.5	…
ほうれんそう	30.0	3.1	…
ねぎ	5.8	2.3	0.1
ブロッコリー	…	…	12.8
レタス	…	4.3	…
きゅうり	3.4	5.2	…
かぼちゃ	…	3.5	30.2
なす	1.7	1.2	…
トマト	9.2	9.1	…
ミニトマト	15.7	13.1	0.7
ピーマン	17.5	10.9	…
ばれいしょ	30.2	10.7	…
さといも	…	5.7	0.1
たまねぎ	36.5	19.0	2.6
にんにく	…	12.5	42.8
しょうが	…	20.3	2.7
生しいたけ	…	…	0.7

(2) 品目別販売区分別の価格動向

ア にんじん

販売区分別で平均価格をみると、国産有機栽培品は593円、国産特別栽培品は390円となった。

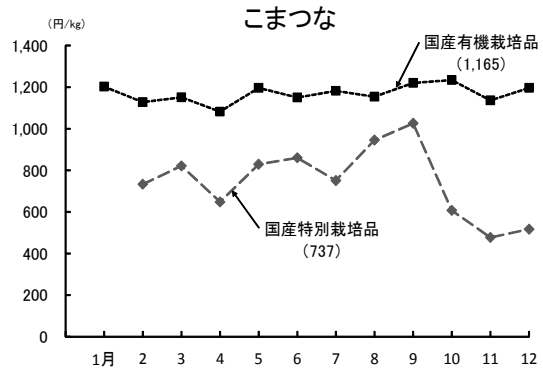
図4 品目別販売区分別の価格の推移（平成27年）



注：1 ( ) 内は年平均価格である（以下同じ）。  
2 当該品目の販売店舗数が1店舗以下であった月の値は未公表としている（以下同じ）。

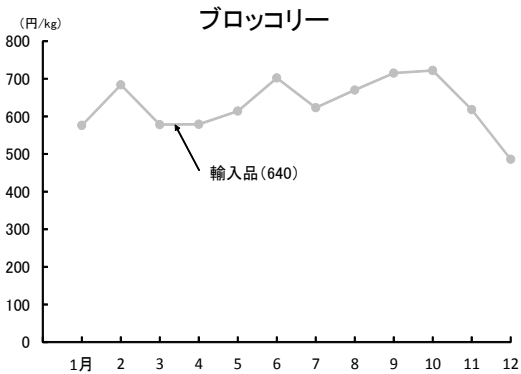
イ こまつな

販売区分別で平均価格をみると、国産有機栽培品は1,165円、国産特別栽培品は737円となった。



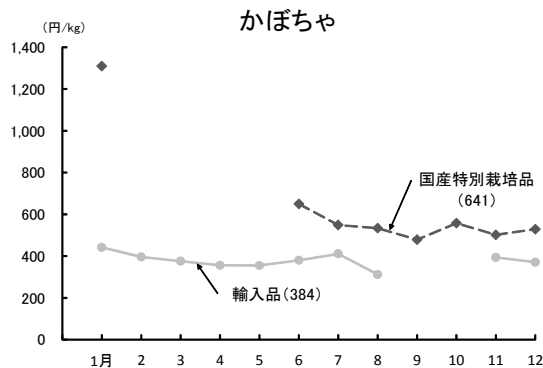
ウ ブロッコリー

販売区分別で平均価格をみると、輸入品は640円となった。



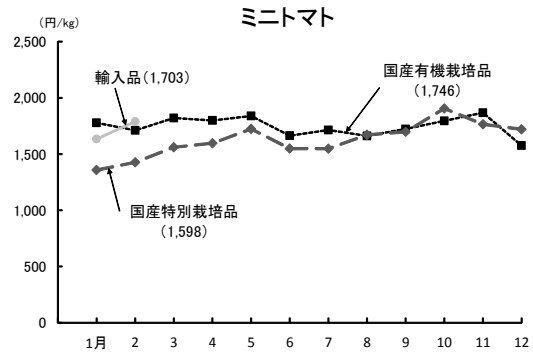
エ かぼちゃ

販売区分別で平均価格をみると、国産特別栽培品は641円、輸入品は384円となった。



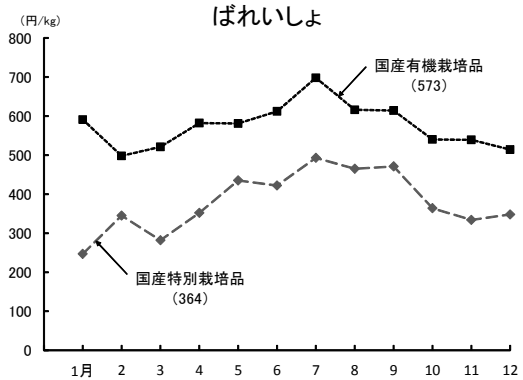
### オ ミニトマト

販売区別で平均価格をみると、国産有機栽培品は1,746円、国産特別栽培品は1,598円、輸入品は1,703円となった。



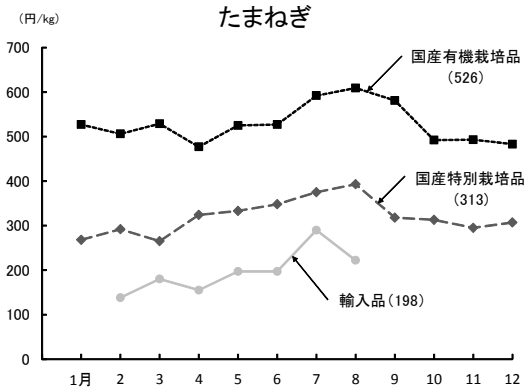
### カ ばれいしょ

販売区別で平均価格をみると、国産有機栽培品は573円、国産特別栽培品は364円となった。



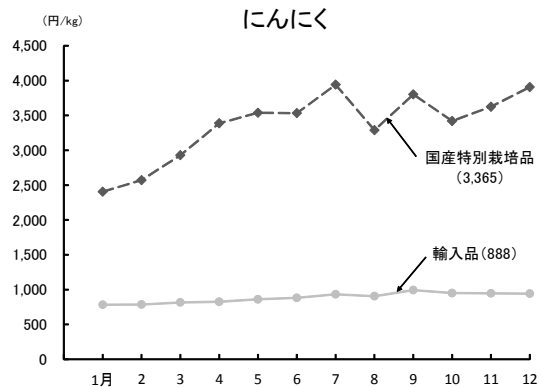
### キ たまねぎ

販売区別で平均価格をみると、国産有機栽培品は526円、国産特別栽培品は313円、輸入品は198円となった。



### ク にんにく

販売区別で平均価格をみると、国産特別栽培品は3,365円、輸入品は888円となった。



### ケ しょうが

販売区別で平均価格をみると、国産特別栽培品は1,624円、輸入品は641円となった。

